

## 第4回愛知県新型コロナウイルス感染症対策本部員会議 議事概要

日時：2020年3月12日（木）午前9時から午前9時35分

場所：愛知県庁本庁舎6階 正庁

### 1 挨拶

大村知事：

新型コロナウイルス感染症については、全世界的に感染が広がっており、国内でも感染が拡大している。そのような中、本日、春の選抜高校野球大会の中止が発表された。今まで練習を重ねてきた高校球児もたくさんいると思うので、残念な思い。次なる目標を見据えて頑張っていたいただきたい。

感染拡大の状況としては、学校現場、福祉、教育、観光、交通、産業、経済への影響もまだこれからだと思うが、そうしたことも考えながら、現状を確認した上で、それぞれの局で、現段階において最善の対策を講じていただきたい。今日は、その認識を共有するために、対策本部員会議を開催させていただいた。

政府は、様々な対策を講じているが、まずは、具体的な部分の大枠を国が示したと思う。引き続き、具体的なことは走りながら考えていくので、それぞれの役割をしっかりとこなしながら、実務を担当していただきたい。

今日は、新型コロナウイルス感染症の現状や様々な対応等の情報を全庁で共有し、今後、各局の対応を遅滞なく実施していただきたい。こういう時こそ、報告・連絡・相談をしっかりと速やかにやっていきたい。1拍の遅れが、現場の2拍、3拍の遅れとなりかねない。しっかり情報の把握・共有を行い、対応していただきたい。

### 2 議題

#### (1) 新型コロナウイルス感染症の現状について

大村知事：

昨日の午前10時に、記者クラブにおいて、事実関係を正確にお伝えするため、現状について資料を作り、私から説明させていただいた。それと同じ資料により、簡潔に説明する。

別添の「愛知県内の感染者」の資料を御覧いただきたい。現在の愛知県内の感染状況は、名古屋市内で2つのクラスターが発生しているが、Aクラスターは、2月14日にハワイ帰りの方がスポーツジムに行かれて、そこから感染が広がった。昨日、岡崎で感染が確認された2人の方もこの中に含まれている。もう1つのクラスターは、2月29日から南生協病院及び近隣の福祉施設を中心に46人の感染が確

認められた。その他の13人は、飲食店舗での感染が5人、それ以外が8人。その8人のうち、1人は大阪のライブハウスからの感染、もう1人はフランスからの帰国者で、残り6人は、1人1人が単発である。そうした方々の濃厚接触者や関係者は把握しており、健康観察をしている。全て追えている。したがって、愛知県内での感染の状況としては、市中感染をしていない状況であると申し上げた。これが今の実態である。

横浜のクルーズ船からの受入れについては、入院搬送が9人、藤田医大の128人のうち入院搬送は17人ということであったが、残りの方は、月曜日（3月9日）に全て退所している。退院の方は増えてきており、現在、7の方が入院されている。

現在、県内で入院されている方は97人。このうち重症の方は9人。あらかたは、軽症である。

もう一点、「遺伝子検査件数」は、昨日の夕方5時過ぎに発表したものが別添のとおり。このうち、県の衛生研究所分は1,025件であり、県の衛生研究所で確認した陽性者は、昨日の夕方5時過ぎの時点で16人であった。昨日の陽性者数は、5人であり、名古屋市分が3人、県の衛生研究所分は岡崎市の2人。

感染症対策のポイントは、症状が起きた方に対して適切な医療を提供する、医療体制を確保すること。このように、実態としてただ単に患者が増えているという話ではない。この様なクラスターがあり、クラスター以外はほとんどないという状況。特に、Bクラスターのある名古屋市南東部において、名古屋市が南区・緑区の高齢者デイサービス施設の休業を要請しているが、そうしたところから発生件数が増えており、これまでに接触した方の感染が、今確認されていると思う。そういったことから、医療体制をしっかりと確保していきたい。

現在、感染症指定医療機関、入院協力医療機関含め161床、加えて、現に利用されている入院病棟8床、合計169床となっている。引き続き、各協力機関の皆さんに御協力いただいて、今後さらに確保していく体制をしっかりと整えていきたい。

また、発熱等の症状が見られた方に、適切に、速やかに検査をしていただくための検査体制であるが、現在、県では、100件に近い件数の検査を行っており、フル回転でやっている。名古屋市も、能力を超えるような検査を50件、60件行っており、3月10日は177件実施している。さらに、県、市以外に、民間も含めて関係機関に依頼して順次広げていくことで、検査と医療体制をしっかりと確保していきたい。

この様な現状を踏まえた上で、各局でそれぞれ適切に対応していただきたい。

## (2) 各局の対応等について

- ・教育長及び県民文化局長から学校の臨時休業及びそれに伴う対策について、経済産業局長から経済対策について、農業水産局長から農林水産業への影響と対応について、配付資料により説明
- ・以下のとおり、観光コンベンション局長から観光関係業者の状況について、建設局長から航空分野について、都市整備局長から鉄道事業者の対応について、口頭で説明

### 観光コンベンション局長：

観光関係業者の状況は、宿泊関係については、中国に限らず、国内外からキャンセルが相次いでいる。宴会についても、キャンセルが多く、大変苦勞されている状況。Aichi Sky Expoは、3月2日から臨時閉館をしており、2月から3月までのイベントで、現在9件が開催中止となっている。国の緊急対応策の第二弾では、終息後のキャンペーン等の検討が盛り込まれている。観光関係事業者や国の動向を注視しながら、適切に対応したい。

### 建設局長：

中部国際空港について、国際線を中心に大きな影響が出ている。国際線の便数は、1月1日時点で42都市、週482便で開港以来過去最高であったが、3月1日時点では、国際線の旅客便は、21都市、週255便と半減している。特に、台湾、香港を除く中国線は、4都市、週18便となり、1月1日時点と比べ約9割の減となっている。さらに、3月5日開催の政府の対策本部会議において、3月9日から3月31日の間、中国及び韓国からの航空機の到着空港を、成田国際空港及び関西国際空港に限定することが決定されたことから、中部国際空港の中国線、香港線、韓国線、合わせて7都市週87便が運休となり、3月1日時点の便数からこれらを除くと、14都市、週168便となっている。

これは、開港以来最低である。旅客数は、1月実績までしか集計されていないものの、減便等の影響により大幅に減少している。2月中旬からは空港内でのイベントも中止しており、港内営業売上げも大幅に落ち込んでいると、中部国際空港から聞いている。なお、空港会社職員は、会議や出張の見合せや、テレワーク等の在宅勤務を実施している。

県営名古屋空港については、フジドリームエアラインズ (FDA) が8都市23便運航しており、現時点では運休・減便はないものの、旅客数の急激な減少により、名古屋線ではないが、FDAの路線全体の中で一部の運休を検討しているとのこと。

都市整備局長：

鉄道事業者に対しては、中部運輸局から要請が出ており、各社が対応している。駅員等従業員に対しては、マスク着用や手洗いの徹底、利用者に対しては、鉄道新幹線駅や主要な在来線駅の構内などにおける消毒液の設置や、チラシの掲示を始めとした感染予防対策、駅や車内アナウンス等によるテレワークや時差出勤の呼びかけを行っている。大規模イベント等の自粛要請に伴い、鉄道会社が実施しているウォーキングイベントは当面中止となっている。

この他、新型コロナウイルスの影響により旅行を見合わせた場合の払戻しについては、手数料なしとすることや、休校による通学定期券の払戻しについては、申出の日にかかわらず、最後に通学した日から換算して払戻しをするなど、各社が柔軟な対応を行っている。

## 閉会挨拶

大村知事：

それぞれ現状を認識した上で、情報をしっかり把握して、適切に対応していただきたい。

愛知県全県で広がっていると、事実と違う認識が流れていることは、遺憾である。あくまでも、名古屋市内のクラスターからじわじわと来ている。Bクラスターについては、高齢者の福祉施設ということもあり、まだ拡がりが見られると思うが、実態としては、名古屋の方、高齢者。若い方、大学生の方は、愛知県内では一人もかかっていない。教育関係者も一人もかかっていない。もしかかれば、当然休校となる。感染が発見された事業所は、閉所・消毒し、関係の方の健康観察と追跡をしている。その様な現状を踏まえた上で、適切に対応していく。

経路不明で単発で出ている方がいるが、感染症なので、重篤になることを別にすれば、日が経てば、インフルエンザのようにいずれは治るものである。その様なことを踏まえ、医療の体制は、高齢者、持病を持った方、基礎疾患を持った方などが重篤にならないように医療に結びつけていくことが大事である。その入口として、検査を増やし、早く発見して医療に結びつけていくことをしっかりやっていく。

本日は、現状の把握、共通認識、それぞれの対策を確認した。引き続き、関係局で状況を踏まえながら、しっかりと対応していただきたい。

県民の皆様には、過剰な心配ではなく、「正しく恐れる」という言葉が適切だと思うが、引き続き、うがい、手洗い、咳エチケット、そして、マスク着用については様々な意見があるが、これも適切に着用していただくなどし、通常感染症の拡大防止に沿っていただきたい。学校、企業については、関係の皆様への御理解、御協力、御支援をお願いしたい。